

## 施設の設置目的

施設の設置目的ともいえる基本コンセプトを「文化づくり・まちづくり」とし、設置目的を果たすために、施設が持つべき性質を六つのキーワードにまとめました。

- ①開かれた施設
- ②芸術文化とまちづくり
- ③周辺環境との調和
- ④日常的な創造活動拠点
- ⑤楽しさと喜びに浸る洗練された舞台芸術の上演
- ⑥伝統の継承、発展による国際性の創出



基本コンセプト

# 文化づくりとまちづくり

空洞化への対策が急がれる中央街区。地元地権者からなる再開発準備組合では、日赤・婦人会館跡地周辺の再開発事業として、商業施設を中心とした複合ビルの建設を計画しています。

市では、この複合ビル内に「(仮称)芸術文化ホール」の設置を検討していますが、このほど、その基本計画がまとまりましたので、概要をお知らせします。

芸術文化ホールについては、昨年度、公募による一般市民や芸術活動にかかわるかたなどからなる「ワーキング委員会」と、学識経験者や文化団体代表者などからなる「検討委員会」をつく

(仮称)

# 芸術文化ホール

## 基本計画がまとまりました

### 施設計画の基本方針

広域的な集客性のあるポップス音楽やオペラ、バレエ、舞踏など、全国規模のアーティストによる各種公演の開催を主とし、全国的な会議など大規模なコンベンションの場としても活用可能な多目的ホール  
(想定客席数2,000~2,200席)

肉眼で舞台の動きがよく見え、肉声がかきれいに聞き取れる、演劇や舞踏などの演目に対応したホール  
(想定客席数800~1,200席)

平土間式(平らな床面)で地元小劇団の公演やミニコンサート、絵画、華道、茶道などの各種イベントに対応可能な多目的イベントホール  
(想定客席数300席)

芸術文化創造の場として、市民の活動を盛り上げるための練習室(9室)、ミーティング室、情報センターなど



芸術文化  
ホール

大ホール

中ホール

小ホール

創造支援部門

は、近々の都市計画決定を経て、十四年度着工、十六年度完成の予定となっています。

なお、芸術文化ホールについては、これから基本計画の内容をさらに検討するとともに、市民のみなさんと意見交換する場を持ちたいと考えています。一回目の意見交換会は、五月十日(水)午後二時~三時三十分、市職員研修棟(市役所裏)で開催します。ご参加いただけるかたは、住所、氏名、電話番号

り、具体的な意見を交換しながら、基本計画の策定作業をすすめてきました。ワーキング委員会は十三回、検討委員会は四回開催し、去る三月二十三日には、検討委員会の四反田素幸委員長(秋田大学教育文化学部教授)から石川市長に、基本計画書の答申がありました。

5月10日(水)に意見交換会

複合ビル建設のスケジュールとして

施設の床面積は、約二万五千㎡を想定しています。類似規模の施設の一㎡あたりの建設単価は約六十万円ですから、建設コストは約百五十億円となります。これは更地に建設した場合の概算値です。芸術文化ホールは、市街地再開発事業という国の補助制度を活用して建設される再開発複合ビルの床を買い取って設置するものです。この場合、通常の建設コストよりは安くなることが期待できます。を、五月九日(火)まで、事務局へお知らせください。

### 事務局

庶務課芸術文化ホール担当

☎(866)2379

FAX(866)2128